



教育目標：やさしく かしく たくましく

❖ 始業式で伝えたこと

新しい1年が始まりました。先日の始業式で子どもたちにこんなことを伝えました。

② 年生
入生

君たちはもう1年生ではありません。今日、君たちは先輩になります。新しく入ってくる1年生に学校のことをいろいろ教えてあげてください。

③ 年生
入生

君たちは4月から低学年から中学年にグレードアップしました。もう低学年ではありません。できることをいっぱい増やしましょう。

④ 年生
入生

君たちは小学校6年間を折り返しました。小学校生活というマラソンを半分走り終えたところです。今年度からクラブ活動が始まります。いろんなことに挑戦しましょう。

⑤ 年生
入生

君たちは、今年6年生の背中をしっかりと見ておきましょう。1年後君たちは6年生です。最高学年とはどのようなものなのか、どんなバトンを引き継げばいいのかを考える1年です。

⑥ 年生
入生

6年生の皆さんは、小学校生活最後の学年です。金曜日には入学式や新年度の準備を一生懸命してくれました。今年はみんなのために活動する1年になります。後輩たちに何を残せるかを考える1年です。

子どもたちはこの1年をかけてその学年にふさわしい力を身につけます。1年をかけて次の学年に進級するための心の準備をします。1年間、何を目指しながら過ごすのか、ご家庭でも話し合ってみてください。

❖ 全校生に伝えたこと

始業式で各学年に伝えた後、全校生に共通してがんばってほしい3つのことを伝えました。

一、協力する

一人ではできないことでも、班で、クラスで、学年で、全校生で力を合わせればできるようになります。

二、工夫する

うまくいかないことがあっても、違う方法、いろんな方法を試してみるとうまくいきます。

三、あきらめない

できないから、うまくいかないからといって、やめてしまえばそこでおしまいです。途中で投げ出さずに続ける気持ちが、君たちの夢を実現します。

1年生には入学式で話しました。多くの子どもたちが同じ場所で生活する学校は小さな「社会」です。楽しいことがいっぱいありますが、時につまずいたり、壁に当たったりすることもあります。

我々大人はともすれば子どもたちの先回りをして、つまずきそうな石を取り除いたり、壁を崩したり、でこぼこ道を平らにならしたりということをしてしまいがちです。しかし困難に直面し、それを乗り越えた時に子どもは成長します。その困難を乗り越えるときに必要なのが、「協力する」「工夫する」「あきらめない」この3つの力です。私たち教職員は、保護者の方とともに子どもたちを見守り、支援しながらこの3つの力をつけ、成長させたいと考えています。ともに子どもたちを育てていきましょう。